

1. 実施機関

国立大学法人金沢大学

2. 企画名

世界でかがやく科学技術イノベーション人材の育成

3. 総合評価コメント

全学的な実施体制および近隣大学や地元企業との有機的な連携体制のもと、広範な分野にわたるプログラムを着実に実施している点が評価できる。また、受講生に対し、大学発刊の学術雑誌への積極的な論文投稿を促す等、受講生の活躍・研鑽の機会を広げる努力をしている点も良い。

しかしながら、受講生の募集・一次選抜に関して、過去2回の応募者数が募集目標に達していない点が懸念される。また、外国語論文発表および国際科学技術コンテスト等の日本国内予選等への参加数等の数値目標も未達傾向にある。さらに、育てたい人材像に照応した評価基準の開発については、受講生の達成水準や伸長度を的確に把握して研究活動の推進に活かすため、育てたい人材像で必要とする5つの能力・資質に基づいた信頼性と妥当性の高い評価基準となるように改善が必要である。よって、今後以下のような具体的な諸施策を実施していくことを求める。